

市内36校の校章

各学校には学校の紋章「校章」があります。それぞれの図案には歴史的な背景や意味があります。「校章」調べからも、学校や地域の歴史が見えてきますね。



豊川小 <p>中央に校名の頭文字「豊」を配し、それを両側の稲で囲むようにしたもの。</p>	東部小 	桜木小 <p>PTA会員の図案が採用された。桜の花弁とおしべで木。あわせて桜木。</p>	三蔵子小 	千両小 		
牛久保小 <p>八稜鏡を背景に三重円の中に、戦国時代の牛久保城主牧野氏の家紋三つ葉柏と校名の頭文字「牛」を組み合わせた。</p>	中部小 	八南小 	平尾小 	国府小 	桜町小 	
御油小 	天王小 	代田小 	金屋小 	豊小 	一宮東部小 	一宮西部小
一宮南部小 	萩小 <p>はぎの葉の模様が郷土を表し、「三人寄れば文殊の知恵」などにちなんで、協力という意味を表している。</p>	長沢小 	赤坂小 	御津北部小 <p>「みと」を3つの「ト」であらわし、中央に「津」の字を配し、御津の学校であることを図案化したものと思われる。</p>		
御津南部小 	小坂井東小 	小坂井西小 	東部中 	南部中 	中部中 	西部中
代田中 	金屋中 	一宮中 	音羽中 	御津中 	小坂井中 <p>「中学」の文字を月桂樹（一説ではサクラ）で囲んだもの。図案は生徒から募集したものといわれている。</p>	

平成26年度 豊川の学校教育

学校の歴史が語る「誇り」、「絆」、そして「未来」

各学校、地域にはずっと歩んできた歴史があります。豊川市では、平成27年度に「私たちの学び舎の歴史展」を開催します。学校ごとに実際に使っていたものや歴史的資料を掘りおこすとともに、今ある資料もきちんと保存していこうと考えています。同時に、地域を調査し、地域の方から学ぶことを考えています。



歴代の卒業生の写真が保存されている学校もありますが、もしかすると抜けている年代の写真が見つかるかもしれませんね。

第一回の卒業生。

木製のいすの時代もありました。

明治5年の学制。その後さまざまな変遷を経て、現在に至っています。貴重な資料がまだまだいろいろな場所に残されています。この機会に「学校」の歴史を学んでみませんか。



チャイムがない頃は、この鐘の音が合図でした。



屋根にはこんな鬼瓦が。



教科書は、色刷りではなく、仮名遣いも今とは違います。



学校日誌には、その日のできごとを毛筆で記録していました。

開かれた学校づくりをめざします

- 第1回 学校の日…平成26年5月17日(土)
- 第2回 学校の日…各校ごとに実施します。
※日程等は「広報とよかわ」でお知らせします。
- 第3回 学校の日…平成27年1月17日(土)



小中学校
体育的
行事予定

スポーツを通してたくましい心とからだを育てます



平成26年度
小学校の日程

- サッカー(男子) 6月21日(土)
予備日 6月22日(日)
- バスケットボール(女子) 6月28日(土)
- 陸上競技(男女) 10月11日(土)
予備日 10月12日(日)

平成26年度
中学校の日程

- 夏季市内大会 7月5日(土)・6日(日)
7月12日(土)・13日(日)
- 駅伝大会 10月18日(土)
- 秋季市内大会 10月4日(土)・5日(日)
- 水泳記録会 8月30日(土)
- 陸上競技 9月27日(土)



小中学校
文化的
行事予定

文化的な活動を通し豊かな感性をはぐくみます



行事名	参加者	日時	場所	備考
小中学校音楽会	小中学生	7月30日(水) 予備日 7月31日(木)	文化会館 大ホール	本年度より、市内小中学校をそれぞれ2グループに分けて、合唱・合奏を含めて開催します。
中学生の主張	中学生	8月22日(金)	文化会館 中ホール	市内各中学校の2年生と3年生の代表が発表します。
書写展	小中学生	8月22日(金) 23日(土)	文化会館 展示室	小学校1・2年生は硬筆、小学校3年生以上と中学生は毛筆の代表作品が展示されます。
英語スピーチコンテスト	中学生	10月11日(土)	勤労福祉会館	暗唱の部とスピーチの部に市内各中学校の代表が出場します。
子ども造形広場	同日開催 小中学生	10月25日(土) 26日(日)	赤塚山公園 ぎよぎよランド	子ども造形広場では、中学校区ごとに子どもたちの個性豊かな造形作品が展示されます。
若草の子ら展				若草の子ら展では、特別支援学級や豊川特別支援学校の子どもの作品が展示されます。
子ども美術展	小中学生	2月26日(水)～ 3月1日(日)	桜ヶ丘ミュージアム (予定)	市内小学生の絵画や版画、中学生の様々な美術作品が展示されます。改装後の桜ヶ丘ミュージアムで開催予定です。

平成25年度 研究発表校の取り組みと成果



三蔵子小学校 わかる・楽しい授業づくり

～ユニバーサルデザインの考えを取り入れて～

本校では、「わかる・楽しい授業」にするために、ユニバーサルデザインの考えを取り入れて、全員参加できる授業に取り組んできました。

◆どの子どもにとってもわかる・楽しい授業のために

私たちは、めざす授業にせまるため、ユニバーサルデザインの考えを取り入れた手だてを6つ設定しました。

- 〈見通しをもたせる〉
- 〈教材の工夫〉
- 〈全員参加の場の設定〉
- 〈目標の明確化〉
- 〈視覚に訴える〉
- 〈ペア・グループ活動〉
- 〈評価意識をもたせる〉
- 〈具体的に活動させる〉
- 〈しかけを用意〉

◆どの子にとっても安心できる温かな学級のために

「みくらしスタンダード」とよばれる7つのきまりを全校で守るようになり、Q-U(「楽しい学校生活を送るためのアンケート」という心理検査のひとつ)や教員研修を実施し、子ども理解に努めたりしてきました。

◆成果

誰もが授業の中で活躍することが見え、笑顔で学習する姿が多く見られるようになりました。

また、「みくらしスタンダード」は、児童会活動にも発展してきました。



代田小学校 認め合い、学び合う子の育成

～「ことば」と「心」のふれあいを大切に～

本校では、よりよいかかわり合いによる温かな人間関係づくりを基盤として、共に学ぶ楽しさや喜びを感じながら学びを深められるよう、認め合い、学び合う子の育成に取り組んできました。

◆認め合える仲間づくり

学校生活のあらゆる場面で、認め合える仲間づくりをめざしています。「思いやりの木メッセージ」「日記」「集会活動」「ふわふわことば」を定める委員会活動に力を入れました。

◆子ども同士での学び合い

授業では聴くことを大切にしています。友だちの考えと自分の考えを比べながら聴き、質問や考えを交流することで、自分の考えを見直したり、深めたりできるようにしました。

◆成果

自分のよさに気づき、友だちのよさを認められるようになりました。友だちとの話し合いで新しい気づき生まれ、考えが深まり、学び合いの楽しさを感じられようになってきました。



天王小学校 認め合い 高め合う 天王っ子

～思いや考えをつなぐ～

本校では、研究テーマを具現化するために、「つなぐ」をキーワードにして学習面と生活面で実践に取り組んできました。

◆授業において

子どもたちに思いや考えをもたせ、それらをつないでいく取り組みを行いました。この取り組みを通して、子どもたちが事象に関心を持ち、友だちとのかかわりの中で、自分の思いや考えを深めていくことができるようになっていきました。

◆生活の場面において

縦割り班活動を設定し、子どもたちの思いや考えを取り入れられるようにしたり、ふり返りを交流できるようにしたりすることで、互いに認め合い、高め合う態度を育てようと考えました。

◆成果

授業では、友だちの意見に反応しながら聞いたり、かかわって話したりするようになり、思いや考えを深める姿が見られました。

縦割り班活動では、協力しながら主体的に活動に取り組むことができていようくなりました。



南部中学校 かわりの中で、聴き合い、伝え合って、自分の思いや考えを深める生徒の育成

～グループ・ペア活動を軸にした授業づくり～

本校では、「かわりの中でこそ生徒は育っていく」という考えのもと、すべての生徒の学びを保障するための授業づくりや環境づくりに取り組んできました。

◆グループ・ペア活動を軸にした授業づくり

生徒にとって魅力的な学習課題とは何か。かわりの中で、学びを深めていくために必要な手だてとは何か。教育活動の中心である授業を大切に、グループ・ペア活動を通して、学びを確かなものにするともに、学びの可能性を広げようと考えました。

◆聴き合うことを重視した環境づくり

自分の思いや考えを伝えたいという「意欲」と、その思いや考えを受け入れてくれる「環境」。それらを育むことを目指し、かわることを楽しみながら必要なスキルを身につけていく活動である「話スキ」の実施や、聴くことの指導を重視しています。

◆成果

学習に意欲的に取り組み、円滑なかかわりの中で、自分の思いや考えを深めたり、互いの思いや考えを大切にしたりする生徒が育っています。



平成26年度 研究発表校の紹介

豊川市研究発表会 10月30日(木)

牛久保小学校

研究主題

教師が変わる・授業が変わる・子どもが変わる

～自ら進んで学び続ける子の育成～

豊小学校

研究主題

自分が好き 友達が好き 共に伸びゆく豊っ子

～対話する楽しさを感じながら～

一宮南部小学校

研究主題

心豊かにふれ合い、ともに高め合う子ども

～「伝える力」を育てる活動を通して～

西部中学校

研究主題

自ら学び、表現する生徒の育成

～伝え合う授業づくりを通して～

